|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 部活動指導員検定試験要項 | | |
|  | | 一般社団法人日本部活指導研究協会主催  部活動指導員検定試験 |
| **部活動指導員検定試験とは** | | |
| 「安心して任せられる部活動指導者のための検定試験です」  部活動指導者は、学校教育を理解し、安全かつ合理的な方法に基づいた部活動の指導を通じて、あまねく生徒の文化活動、スポーツ活動の充実を図ることが求められる。本検定試験は、以て学校生活を一層有意義にし、より良い人格の形成と豊かな人間性の育成に取り組む指導者の普及、拡大を目的とする。 | | |
| **受験申込** | | |
| 指定のホームページ上の申込フォームより、必要事項を記入のうえ申込みください。 | | |
| **受験資格** | | |
| 生徒の体力の向上と情操の育成、豊かな人間性や生活の充実のための健全な部活動指導を目指し、現在および将来において部活動指導に携わる意思のある指導者。 | | |
| **受験料及び審査料** | | |
| １．3級試験 3,000円  ２．2級試験 7,000円（テキスト代含む）　※テキストを含まない場合：6,000円  ３．1級試験 10,000円  ４．上級試験 50,000円  ※ネット受験は税別、会場受験は税込み | | |
| **試験内容** | | |
| 下記、部活動指導員認定3科目について履修、修得のうえ審査を行い認定する。 | | |
| 部活動指導員認定3科目 | | １．学校一般科目  学校教育の一環としての部活動について、文科省が平成25年に策定した「運動部活動での指導のガイドライン」等の内容を学習し修得する科目。  ２．指導分野専門科目  部活動を指導、運営するうえで必要な専門的な知識、技能について学習し修得する  科目。 e.g. スポーツメンタル講座、体幹トレーニング講座、救急救命講座 等  ３．部活動教養科目  部活動の歴史、現状における問題点、今後の展望等を部活動研究の専門家の解説に  より学習し修得する科目。 |
| **資格更新** | | |
| １．資格の有効期限は、合格認定日から３年間とする。  ２．期限内に本協会指定の研修を受講し，研修ポイントを合計3ポイント以上獲得した場合、資格更新が出来る。  ３．期限内に必要な研修ポイントの取得がない場合は、名簿登録を抹消されるものとする。 | | |
| **研修ポイントについて** | | |
| １．当協会が指定した「指導分野専門科目」、「部活動教養科目」の受講、又はレポート審査（受付は2月及び8月のみ）による承認によって研修ポイントを取得することができる。受講1回で1ポイントが取得できる。  ２．当協会の指定の研修については、ホームページ上に公開している更新研修情報を参照すること。 | | |
| **認定級について** | | |
| 3級 | 【対象】  スポーツ活動、文化活動において指導経験がある、または指導の予定がある者で、学校教育を理解し、安全かつ合理的な方法に基づいた部活動の指導を目指す者。  【試験】「学校一般科目」について、eラーニングによる動画講習を受講後の画面入力テストにおいて正答率80％以上を合格とし認定する。又は会場講習を受講し専用ワークシートを完成後、審査のうえ認定する。 | |
| 2級 | 【対象】  ・学校教育を理解し、安全かつ合理的な方法に基づいた部活動の指導を通じて、あまねく生徒の文化活動、  スポーツ活動の充実を図るための指導を目指す者。  ・部活動指導員検定3級合格者で2年以上の部活動指導等、小中高生に対する指導歴を有する者。  【試験】「学校一般科目」について、eラーニングによる画面入力テストにおいて正答率80％以上を合格とし認定する。なお、制限時間は60分とし、公式テキストを参考に解答することができる。 | |
| 1級 | 【対象】  ・学校生活を有意義にし、より良い人格の形成と豊かな人間性の育成に与し、高度な指導力と専門知識を備えた指導者。  ・部活動指導員検定2級合格者で3年以上の部活動指導歴を有する者。  ・「指導分野専門科目」と「部活動教養科目」の両科目を各2回以上は受講し、2級取得後に研修ポイントを  4ポイント以上有する者  【試験】部活動指導員としての指導実績の証明と推薦図書のレポート提出後、日本スポーツ協会の認定資格を考慮のうえ審査により認定。 | |
| 上級 | 【対象】  ・部活動の目的、方針について熟知し、実技指導、安全・障害予防に関する知識・技能、学校運営について  深く理解し、実践している指導者。  ・部活動指導員1級合格者で5年以上の部活動指導歴を有する者。  ・「指導分野専門科目」と「部活動教養科目」の両科目を各2回以上は受講し、研修ポイントを8ポイント以上有する者  【試験】部活動指導員としての指導実績の証明と推薦図書についてのレポート提出後、面接、審査により認定。  ※当協会認定講師として活動地域において、部活指導者講習会を開催することが出来る。 | |
| **注意事項** | | |
| １．合格証書については、合格発表後、請求に応じて送付致しますので、ご連絡下さい。  ２．受験のために提出した解答用紙、レポートについていずれも返却は致しません。  ３．合格者においては、当協会名簿に登載された後、学校及び地方公共団体の請求に応じて、登録情報に基づいて情報提供をおこなうことをご了承下さい。  ４．一度申込手続きを完了した方のキャンセルはできません。検定料は理由のいかんを問わず返金できません。  ５．不正行為が発覚した場合は、その後受験をすることができなくなります。  ６．更新期限の起算日が、前期受験（3月から8月）と後期受験（9月から2月）とでは異なります。3年間の資格有効期限は、前期受験の合格者は9月1日、後期受験の合格者は3月1日が合格認定日及び更新期限の起算日となります。  例）2021年10月16日受験の場合、2022年3月1日が合格認定日で、2025年2月28日が資格有効期限となる。 | | |

改訂履歴

2020/06/08　2級規定「2年以上の部活動指導歴」から「2年以上の部活動指導（等、小中高生に対する指導）歴」に（　）内を追記

2020/06/08　資格更新規定「合格認定から２年間とする」から「合格認定（日の翌月）から２年間とする」に（　）内を追記

2020/07/06　１級規定「日本スポーツ協会の認定資格を考慮のうえ」を追記

2021/10/10　更新期限の起算日の変更を注意事項６に追記

2022/07/10　資格更新規定「合格認定日の翌月から２年間とする」を「合格認定日の翌月から３年間とする」に改訂

2022/07/10　研修ポイント規定について、「又はレポート審査（受付は2月及び8月のみ）による承認によって」を追記